

東

平成30年12月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成30年11月12日

上場会社名 ユニオンツール 上場取引所

コード番号 6278 URL http://www.uniontool.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役会長 (氏名)片山 貴雄

問合せ先責任者(役職名)執行役員管理本部長 (氏名)小川 桂子 TEL 03-5493-1017

四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日~平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業和	J益	経常和	—————————————————————————————————————	親会社株主に 半期純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	18,613	10.1	3,404	25.0	3,454	29.2	2,571	32.0
29年12月期第3四半期	16,898	17.0	2,722	41.8	2,672	32.5	1,948	38.3

(注)包括利益 30年12月期第3四半期 1,097百万円 (57.7%) 29年12月期第3四半期 2,595百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
30年12月期第3四半期	148.82	
29年12月期第3四半期	112.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
30年12月期第3四半期	57,820	52,500	90.8	3,038.79
29年12月期	57,605	52,440	91.0	3,035.28

(参考)自己資本 30年12月期第3四半期 52,500百万円 29年12月期 52,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭	
29年12月期		26.00		30.00	56.00	
30年12月期		30.00				
30年12月期(予想)				30.00	60.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日~平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	削益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	24,600	6.1	4,300	16.3	4,400	18.3	3,200	20.5	185.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期3Q	19,780,000 株	29年12月期	20,788,590 株
30年12月期3Q	2,503,313 株	29年12月期	3,511,633 株
30年12月期3Q	17,276,852 株	29年12月期3Q	17,277,173 株

(注) 平成30年7月2日付で会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行い、発行済株式総数は1,008,590株減少し、19,780,000株となっております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	• 2
(1) 経営成績に関する説明	• 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	. 7
(継続企業の前提に関する注記)	. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 7
(セグメント情報)	. 7
(重要な後発事象)	. 7
3. 補足情報	. 8
(1) 部門別の状況	. 8
(2) 為替換算レートと為替変動の影響試算額	. 8
(3) 海外売上高	. 8
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況	. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、先行きの不透明感を抱えつつありましたが、実態経済は概ね想定通りの推移になりました。当社の当第3四半期においては引き続き車載関連、半導体関連および通信機器関連の堅調な需要動向に支えられ増収に結びついております。

収益面では、堅調な需要による増収効果に伴う利益の向上に、現地子会社の稼働率向上に伴う原価低減効果が発現し、前年同期と比べ増益となっております。

当連結会計年度は、現地生産化を推進しており、その一環として第4四半期に上海地区において工場の移転を計画しております。この移転に伴い、引き続き拡大している中国の半導体市場においても当社の得意とする高品質・高技術を求めるユーザーを確実に取り込むことができる体制を整えていく予定です。最新鋭設備の配置推進によるコスト削減効果を見込むことにより、売上と利益の両方の拡大を目指しております。当第3四半期においては、移転のための一時的な稼働減等に備え在庫の拡充等を行うことにより、移転時の機会損失を防ぎながら安定的な成長の準備を行っております。

このようなことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は18,613百万円(前年同期比10.1%増)となり、営業利益は3,404百万円(同25.0%増)、経常利益は3,454百万円(同29.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,571百万円(同32.0%増)となっております。

次にセグメント別の状況ですが、日本地区での売上高(セグメント間取引消去額を含む。以下同じ。)は13,129百万円(前年同期比11.0%増)となり、セグメント利益(営業利益)は2,410百万円(同26.4%増)となっております。引き続き、車載関連や通信インフラ向け需要を取り込み増収となっております。また、全社を挙げて行っている様々な一般管理費用の削減効果も加わり増益となっております。

日本を除くアジア地区は、現地生産強化による稼働率の向上により、増収増益となっております。この地区においては最新鋭機を順次投入しており、更なる飛躍を期待しております。この地区での売上高は8,706百万円(同11.2%増)となり、セグメント利益は677百万円(同41.2%増)となっております。

北米地区は、売上高は1,046百万円(同7.5%増)、セグメント利益は32百万円(同28.6%減)と、市場での競争が激化しており、厳しい結果となっております。

欧州地区では、各種施策の効果発現により、売上高は1,182百万円(同4.3%増)、セグメント利益は150百万円(同2.0%増)となっております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、市場は昨年から引き続き好調を維持しているものの、先行きは依然として不透明感もあり、当社としては、継続的に市場動向に目を配りながら長期的な生産効率の向上に資する設備投資等を行ってまいります。当連結会計年度における業績予想に関しましては、平成30年8月7日の「平成30年12月期第2四半期決算短信」において公表のままで修正いたしません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 610, 977	8, 686, 703
受取手形及び売掛金	7, 926, 127	8, 126, 461
有価証券	651, 393	1, 113, 480
商品及び製品	4, 439, 891	4, 782, 011
仕掛品	1, 078, 269	1, 433, 558
原材料及び貯蔵品	2, 435, 657	2, 780, 243
その他	987, 923	1, 158, 771
貸倒引当金	△193, 952	△205, 648
流動資産合計	26, 936, 288	27, 875, 581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6, 959, 150	6, 875, 766
機械装置及び運搬具(純額)	7, 728, 132	8, 167, 873
工具、器具及び備品(純額)	314, 160	363, 643
土地	5, 843, 876	5, 828, 864
建設仮勘定	873, 875	1, 163, 981
有形固定資産合計	21, 719, 196	22, 400, 129
無形固定資産	84, 043	93, 963
投資その他の資産		
投資有価証券	8, 690, 182	7, 283, 743
その他	226, 904	216, 305
貸倒引当金	△51, 260	△48, 782
投資その他の資産合計	8, 865, 827	7, 451, 265
固定資産合計	30, 669, 067	29, 945, 358
資産合計	57, 605, 355	57, 820, 940

/)	17 /1.	_	-	`
()	並位	千	щ)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 129, 951	1, 184, 699
未払金	181, 723	203, 162
未払費用	826, 176	811, 42
未払法人税等	611, 931	689, 68
賞与引当金	639, 258	1, 167, 59
その他	178, 540	100, 46
流動負債合計	3, 567, 581	4, 157, 02
固定負債		
長期未払金	219, 828	219, 82
繰延税金負債	927, 258	473, 23
退職給付に係る負債	449, 598	470, 45
その他	633	10
固定負債合計	1, 597, 319	1, 163, 61
負債合計	5, 164, 900	5, 320, 64
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 998, 505	2, 998, 50
資本剰余金	3, 020, 727	3, 020, 48
利益剰余金	51, 813, 719	50, 636, 61
自己株式	△9, 441, 535	△6, 730, 80
株主資本合計	48, 391, 417	49, 924, 80
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 470, 586	1, 502, 64
為替換算調整勘定	1, 627, 391	1, 119, 68
退職給付に係る調整累計額	△48, 939	△46, 83
その他の包括利益累計額合計	4, 049, 037	2, 575, 49
純資産合計	52, 440, 455	52, 500, 29
負債純資産合計	57, 605, 355	57, 820, 94

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
売上高	16, 898, 725	18, 613, 270
売上原価	10, 772, 242	11, 734, 159
売上総利益	6, 126, 482	6, 879, 111
販売費及び一般管理費	3, 403, 876	3, 474, 946
営業利益	2, 722, 606	3, 404, 165
営業外収益		
受取利息	24, 117	40, 350
受取配当金	55, 981	46, 394
固定資産賃貸料	24, 572	21, 056
補助金収入	86, 660	293
助成金収入	20, 025	28, 449
スクラップ売却益	51, 956	100, 171
その他	62, 643	42, 805
営業外収益合計	325, 957	279, 519
営業外費用		
支払利息	34	15
売上割引	22, 122	23, 635
減価償却費	16, 480	18, 120
為替差損	232, 747	110, 906
支払手数料	35, 263	53, 936
租税公課	48, 273	5, 655
その他	21, 115	17, 402
営業外費用合計	376, 036	229, 672
経常利益	2, 672, 527	3, 454, 012
税金等調整前四半期純利益	2, 672, 527	3, 454, 012
法人税、住民税及び事業税	934, 643	1, 114, 373
法人税等調整額	△210, 335	△231, 416
法人税等合計	724, 307	882, 956
四半期純利益	1, 948, 219	2, 571, 055
非支配株主に帰属する四半期純利益		-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 948, 219	2, 571, 055

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	1, 948, 219	2, 571, 055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	453, 683	△967, 942
為替換算調整勘定	196, 419	△507, 705
退職給付に係る調整額	△3, 310	2, 105
その他の包括利益合計	646, 793	$\triangle 1, 473, 542$
四半期包括利益	2, 595, 012	1, 097, 512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2, 595, 012	1, 097, 512
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年5月15日開催の取締役会決議に基づき、平成30年7月2日付で、自己株式1,008,590株の消却を実施しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金、自己株式が2,711,785千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が50,636,619千円、自己株式が6,730,807千円となっております。

(セグメント情報)

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結
	日本	アジア	北米	欧州	計	調整領 (注1)	損益計算書 計上額(注2)
売上高							
外部顧客への売上高	7, 177, 311	7, 615, 067	973, 508	1, 132, 838	16, 898, 725	_	16, 898, 725
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4, 651, 815	211, 946	-	837	4, 864, 599	△4, 864, 599	_
計	11, 829, 127	7, 827, 014	973, 508	1, 133, 675	21, 763, 325	△4, 864, 599	16, 898, 725
セグメント利益	1, 907, 081	479, 690	46, 133	147, 405	2, 580, 310	142, 295	2, 722, 606

- (注) 1 セグメント利益の調整額 142,295千円は、セグメント間取引消去によるものであります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結
	日本	アジア	北米	欧州	計) (注1)	損益計算書 計上額(注2)
売上高							
外部顧客への売上高	7, 923, 640	8, 461, 830	1, 046, 663	1, 181, 136	18, 613, 270	_	18, 613, 270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5, 206, 220	244, 938	42	1, 373	5, 452, 575	$\triangle 5, 452, 575$	_
計	13, 129, 861	8, 706, 768	1, 046, 706	1, 182, 510	24, 065, 846	$\triangle 5, 452, 575$	18, 613, 270
セグメント利益	2, 410, 304	677, 294	32, 949	150, 303	3, 270, 852	133, 312	3, 404, 165

- (注) 1 セグメント利益の調整額 133,312千円は、セグメント間取引消去によるものであります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 部門別の状況

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)

	切削工具事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	17, 183, 747	1, 429, 522	18, 613, 270	_	18, 613, 270
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	271, 070	271,070	△271,070	_
⊒	17, 183, 747	1, 700, 593	18, 884, 341	△271, 070	18, 613, 270
営業利益	3, 355, 769	171, 459	3, 527, 228	△123, 063	3, 404, 165

(2) 為替換算レートと為替変動の影響試算額

		US\$	EUR	NT\$	RMB
前第3四半期連結累計期間	実績	112.73円	132.85円	3.71円	16.96円
当第3四半期連結累計期間	実績	113. 57	132. 14	3. 50	16. 50
平成30年12月期(見込み)	計画	105. 00	130.00	3.50	16. 00

(注)対US \$ 1 円の円安による影響額:年間の連結売上高が 137百万円増加

年間の連結営業利益が 10百万円増加

(3)海外壳上高

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	9, 633, 459	958, 872	1, 182, 429	104, 307	11, 879, 069
Ⅱ 連結売上高(千円)					18, 613, 270
Ⅲ 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	51.8	5. 1	6. 3	0.6	63. 8

(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第3四半期連結累計期間	2,684百万円	1,658百万円	1,104百万円
当第3四半期連結累計期間	2, 442	1, 759	1, 184
前連結会計年度	3, 821	2, 297	1, 514
当連結会計年度(計画)	4, 259	2, 408	1,636